

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者 	

起 票 日	平成 30 年 9 月 12 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	平成 30 年度	会 計	01 一般会計
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事 業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	9,990 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	4 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	99,405 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	500,595 円	請求書番号		備品台帳記載済 
源泉支払内容	*****			

件 名	備品購入費 議会傍聴よびかけ隊ワイヤレスメガホン及びマイク購入分担金
-----	------------------------------------

摘 要	
-----	--

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	平成 30 年 10 月 2 日
	住 所			
	名 称	市民トライネット代表者 高橋 登		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人	債 権 者 番 号	0 - 000004459 - 00	

領 収 氏 名	住所	領 収 印
市民トライネット代表者 高橋 登		

上記の金額を領収しました。平成 30 年 10 月 2 日

支 払 済

平成 30 年 10 月 2 日
泉大津市 会計管理者 あて



001 負担行為番号
30-000673

伝票番号

30-009315

整理番号

30-000014-04

呼出番号

00129643



30 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

30.9.19

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成30年 9月 12日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民トライネット
代表者名 高 橋 登



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	9, 9 9 0 円		
内 訳	議会傍聴よびかけ隊 ワイヤレスメガホン及びマイク購入分担金		
支 払 先	(株)小池		
予 算 科 目	備品購入費	交 付 残 額	500,595円
使 用 者 名	市民トライネット		

議会傍聴よびかけ隊

平成30年8月購入分ワイレスメガホン及びマイク分担計算書

購入先 株式会社 小池
大阪市浪速区日本橋4丁目7-18

ワイヤレスメガホン (TWB-300)	52,000円
マイク (WM-3400)	22,000円
小計	74,000円
消費税	5,920円
合計①	79,920円

①÷議員数	79,920円	÷	16人	=	4,995円 ②
-------	---------	---	-----	---	----------

【分担額】

日本共産党 ②×2人	9,990円
市民トライネット ②×2人	9,990円
公明党 ②×3人	14,985円
おづ ②×3人	14,985円
市民クラブ ②×2人	9,990円
維新蒼風会 ②×2人	9,990円
立志会 ②×2人	9,990円

〔取引銀行〕

原本は市民クラブに保存

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

(いずれか一方を選択する) ☒ 振込金受取書 ☐ 預金払戻請求書による振込受付書

平成 年 月 日
 3 0 1 0 0 2

お振込方法 [電] [信] [日] [翌] [日]
 処理日

振込手数料 領収済 未領収 (一括領収扱)

公金 (消費税込)

このお振込を翌営業日にお手数させていただく場合、処理日欄に○を記入しています。

お振込先 池田泉州銀行 ◯を○をつけてください。(右側の「銀行」の選択は不要です)

漢字で左づめてご記入ください。

銀行 信 信 農 其 他
 行 金 組 協 他

支店

預金種目 普 当 貯 其 他
 通 座 蓄 他

口座番号 2 2 7 3 3 1 1 3 1

お振込金額 ￥79920

お受取人 おなまえ (株) 小池 様へ

フリガナ カ ヲ ユ イ ケ

お受取人 おなまえ 泉大津市議会 様から

フリガナ イ ス ミ オ オ ツ シ キ カ イ

ご依頼人 おでんわ 0 7 2 5 3 3 1 1 3 1

おところ 泉大津市東雲町 9-12

- (ご注意)
- このお振込は「振込規定」によりお取扱いいたします。(裏面ご参照)
 - 振込先銀行へは受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。受取人名等はカナ文字により送信します。
 - 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
 - 午後2時以降のご用命の場合は、当日中に入金できないこともございますので、

- あらかじめご了承ください。(このお振込のご用命時刻 ……)
- やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがあっても当行は責任を負いません。
 - この振込金受取書または振込受付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
 - この振込金受取書または振込受付書は、お預りした振込金が「現金」または当座小切手等の「有価証券」の場合は「振込金受取書」として、それ以外(預金払戻請求書や預金口座振替等)の場合は「振込受付書」として使用しています。

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
 今後ともよろしくお願い申し上げます。

株式会社 池田泉州銀行



支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者 /	

起票日	平成 30 年 9 月 12 日	所 属	080100 市議会事務局
年度	平成 30 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	124 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	5 回	控 除	雇用保険料	0 円
負担行為額	600,000 円		そ の 他	0 円
支出命令額	99,529 円	請求書番号	控除額合計	0 円
負担行為残額	500,471 円			被服貸与台帳記載確認
源泉支払内容	*****			通勤経路及び金額確認

件 名	事務費 議会傍聴よびかけ隊ワイヤレスメガホン用単一乾電池8個 購入分担金
-----	--------------------------------------

摘 要	
-----	--

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	平成 30 年 10 月 2 日
	住 所			
	名 称	市民トライネット代表者 高橋 登		
	役職等/ 氏名			
	銀行 / 口座			
	口座名義人	債 権 者 番 号	0 - 000004459 - 00	

領 収	住 所	領 収 印	
	氏 名	市民トライネット代表者 高橋 登	

上記の金額を領収しました。平成 30 年 10 月 2 日

支 払 済

平成 30 年 10 月 2 日
泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確 認




001 負担行為番号
30-000673
伝票番号
30-009316
整理番号
30-000014-05
呼出番号
00129644



30 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

30.9.19

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成30年 9月12日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民トライネット
代表者名 高 橋 登



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり
政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	1 2 4 円		
内 訳	議会傍聴よびかけ隊 ワイヤレスメガホン用単一乾電池 8 個 購入分担金		
支 払 先	(株)イノウエ商事		
予 算 科 目	事務費	交 付 残 額	500,471円
使 用 者 名	市民トライネット		

議会傍聴よびかけ隊

ワイヤレスメガホン用乾電池購入分担計算書

購入先 (株)イノウエ商事
泉大津市我孫子2-4-20

ワイヤレスメガホン用単一乾電池8個 992円 ①

①÷議員数	992円	÷	16人	=	62円 ②
-------	------	---	-----	---	-------

【分担額】

日本共産党 ②×2人	124円
市民トライネット ②×2人	124円
公明党 ②×3人	186円
おづ ②×3人	186円
市民クラブ ②×2人	124円
維新蒼風会 ②×2人	124円
立志会 ②×2人	124円

原本は市民クラブに保存

納品書

よりお取引先との関係を創造する
(株) **イノセント** 工 商 事
代表取締役 井 上 正 義
〒595-0001 大阪府大阪市東淀川区孫子2-4-20
TEL 0725-23-1147 (代)
FAX 0725-22-4445

泉大津市議会

取引先コード	年月日	伝票番号
999999-2	平成30年9月4日	709852-1

様

JOINTEコード/メーカー名	製品品番/品名	数量	単位	単価	金額	備考
365385 ジョイントックス(株)	N121J-2P アルカリ乾電池 単1×2本 N121J-2P	4.00	PAC	248.00	992	売上
摘要 議会事務局				明細合計	992	検 印
				消費税額	0	
				伝票合計	992	

請求書

よりお取引先との関係を創造する
(株) **イノセント** 工 商 事
代表取締役 井 上 正 義
〒595-0001 大阪府大阪市東淀川区孫子2-4-20
TEL 0725-23-1147 (代)
FAX 0725-22-4445

泉大津市議会

取引先コード	年月日	伝票番号
999999-2	平成30年9月4日	709852-1

様

JOINTEコード/メーカー名	製品品番/品名	数量	単位	単価	金額	備考
365385 ジョイントックス(株)	N121J-2P アルカリ乾電池 単1×2本 N121J-2P	4.00	PAC	248.00	992	売上
摘要 議会事務局				明細合計	992	検 印
				消費税額	0	
				伝票合計	992	

取引銀行

原本は市民クラブに保存

領 収 証

No. _____

泉大津市議会 様

30 年 10 月 3 日

★ 7/992-

但宛電代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

大阪府泉大津市眠蔵子4-20

株式会社 イノテック商事

電話0725-23-1147(代)

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
		**		**		**		

起票日	平成 30 年 9 月 28 日	所 属	080100 市議会事務局
年度	平成 30 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	76,510 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	6 回	控 除	雇用保険料	0 円
負担行為額	600,000 円		そ の 他	0 円
支出命令済額	176,039 円	請求書番号	控除額合計	0 円
負担行為残額	423,961 円			被服貸与台帳記載確認
源泉支払内容	*****			通勤経路及び金額確認

件名	旅費 10/10~10/12 新潟県長岡市 第80回全国都市問題会議 参加旅費
----	---

摘要	
----	--

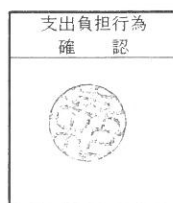
支払方法	21 現金払	支払希望日	平成 30 年 10 月 9 日
債権者等	住所		
	名称	市民トライネット代表者 高橋 登	
	役職等/氏名		
	銀行/口座		
	口座名義人	債権者番号	0 - 000004459 - 00

領 収	住 所		領 収 印
	氏 名	市民トライネット代表者 高橋 登	

上記の金額を領収しました。平成 30 年 10 月 9 日

支払済

平成 年 月 日
泉大津市 会計管理者 あて



伝票番号
30-009785
整理番号
30-000014-06



30 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

30.9.28

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成30年 9 月 28 日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民トライネット
代表者名 高橋 登



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	76,510円		
内 訳	10/10～10/12 新潟県長岡市 第80回全国都市問題会議 参加旅費		
支 払 先	高橋 登		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	423,961円
使 用 者 名	高橋 登		

平成30年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民トライネット		氏名	高橋 登				
出発・帰庁年月日		出発 30年10月10日		帰庁 30年10月12日				
出張先(順路)	シティホールプラザ アオーレ長岡(新潟県長岡市大手通1-4-10) ※ただし宿泊は長岡市内で予約できず燕三条ワシントンホテルとなる。 最寄駅は燕三条駅。							
目的及び用件 第80回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
()	km	円	円	円	円	円	円	円
()		シティプラザ大阪で開催の平成30年10月議員全員協議会に出席のため 泉大津駅から堺筋本町駅までの交通費は大阪広域水道企業団が支払う。						
堺筋本町 (大阪メトロ中央線)	}							
本町		230						230
" (大阪メトロ御堂筋線)	}							
新大阪								
" (東海道新幹線)	556.4		特急料金 (のぞみ)					
東京	850.2	(往復割引)	10,200	5,700				15,900
" (上越新幹線)	293.8		特急料金 (とき)		1泊	2日		
燕三条			4,200		15,000	3,500		22,700
" (弥彦線)	4.9	}						
東三条	28.1		500					500
" (信越本線)	23.2	}						
長岡								
" (信越本線)	23.2	}						
東三条	28.1		500					500
" (弥彦線)	4.9	}			1泊	1日		
燕三条					15,000	0		15,000
" (上越新幹線)	23.2		特急料金 (とき)自由席					
長岡			860					860
" (上越新幹線)	270.6	}	特急料金 (のぞみ)					
東京	850.2		(往復割引)	10,200	4,200			14,400
" (東海道新幹線)	556.4	}	特急料金 (のぞみ)					
新大阪				5,700				5,700

主管課用

平成30年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民トライネット		氏名	高橋 登				
出発・帰庁年月日		出発 30年10月10日		帰庁 30年10月12日				
出張先(順路)		シティホールプラザ アオーレ長岡(新潟県長岡市大手通1-4-10) ※ただし宿泊は長岡市内で予約できず燕三条ワシントンホテルとなる。 最寄駅は燕三条駅。						
目的及び用件 第80回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
新大阪 (大阪メトロ御堂筋線)	km	円	円	円	円	円	円	円
難波		280						280
" (南海本線)								
泉大津		440						440
()								
()							計	76,510
()	10月11日及び12日の日当については、泉大津市職員旅費条例第23条及び同条例施行規則第4条の例により支給しない。							
()								
()								
()								
()								

主管課用

平成30年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	市民トライネット		氏名	高橋 登				
出発・帰庁年月日		出発 30年10月10日		帰庁 30年10月12日				
出張先(順路)	シティホールプラザ アオーレ長岡(新潟県長岡市大手通1-4-10) ※ただし宿泊は長岡市内で予約できず燕三条ワシントンホテルとなる。 最寄駅は燕三条駅。							
目的及び用件 第80回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
()	km	円	円	円	円	円	円	円
()		シティプラザ大阪で開催の平成30年10月議員全員協議会に出席のため泉大津駅から堺筋本町駅までの交通費は大阪広域水道企業団が支払う。						
堺筋本町 (大阪メトロ中央線)	}							
本町		230						230
" (大阪メトロ御堂筋線)	}							
新大阪								
" (東海道新幹線)	556.4		特急料金					
東京	850.2	(往復割引)	(のぞみ)					
		10,200	5,700					15,900
" (上越新幹線)	293.8		特急料金		1泊	2日		
燕三条			(とき)		15,000	3,500		
			4,200					22,700
" (弥彦線)	4.9							
東三条	28.1	500						500
" (信越本線)	23.2							
長岡								
" (信越本線)	23.2							
東三条	28.1	500						500
" (弥彦線)	4.9				1泊	1日		
燕三条					15,000	0		
								15,000
" (上越新幹線)	23.2		特急料金					
長岡			(とき)自由席					
			860					860
" (上越新幹線)	270.6		特急料金					
東京	850.2	(往復割引)	(とき)					
		10,200	4,200					14,400
" (東海道新幹線)	556.4		特急料金					
新大阪			(のぞみ)					
			5,700					5,700
右の金額領収いたしました。				金額				
平成30年10月9日				¥76510				
泉大津市会計管理者 殿				職名 市民トライネット				
				氏名 高橋 登				

会計課用

平成30年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	市民トライネット			氏名	高橋 登			
出発・帰庁年月日		出発 30年10月10日			帰庁 30年10月12日			
出張先(順路)		シティホールプラザ アオーレ長岡(新潟県長岡市大手通1-4-10) ※ただし宿泊は長岡市内で予約できず燕三条ワシントンホテルとなる。 最寄駅は燕三条駅。						
目的及び用件		第80回全国都市問題会議に参加						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
新大阪 (大阪メトロ御堂筋線)	km	円	円	円	円	円	円	円
難波		280						280
" (南海本線)								
泉大津		440						440
()							計	76,510
()	10月11日及び12日の日当については、泉大津市職員旅費条例第23条及び同条例施行規則第4条の例により支給しない。							
()								
()								
()								
()								
()								
()								
()								
()								
()								
右の金額領収いたしました。					金額			
平成 年 月 日					職名	市民トライネット		
泉大津市会計管理者 殿					氏名	高橋 登	印	

会計課用

□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収受年月日	平成30年11月12日			
差 出 名		市民トライネット 高橋 登						
あ て 名		泉大津市議会議長				提出期限		
収 受 文 書 の 記 号				収受文書の日付	平成30年11月12日			
件 名		報告書						
議長		副議長	事務局長	次長	合 議			
								
主 管	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員				
								
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項								
日 時：平成30年10月10日（水）～平成30年10月12日（金） 出張先：新潟県長岡市 目 的：第80回全国都市問題会議に参加								

報 告 書

会派代表者

高橋 登



平成 30 年 11 月 12 日

泉大津市議会議長 殿

市民トライネット

出張者 高橋 登



下記により出張したので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時：平成 30 年 10 月 11 日（木）～10 月 12 日（金）
2. 出張先：新潟県長岡市シテイーホールプラザ アオーレ長岡
3. 目 的：本年の「全国都市問題会議」は、第 80 回を迎え、新潟県長岡市での開催となった。本年は明治 150 年となる年であり近代日本の都市づくりがどのように進められてきたか、歴史的な意味を問い直し、未来の都市づくりにつなげていくか、課題を整理していくとともに今後の都市づくりに行かせるための視座を勉強させて頂き、本市のまちづくり政策に貢献するため。

4. 報告内容

全国都市問題会議は、10 月 11 日、12 日の両日に亘り、新潟県長岡市のアオーレ長岡を会場にして開催されたが、開催地が新潟県で開会時間が、11 日 9 時 30 分からと言うこともあって、前日からの出発となった。

私は、10 日午前 10 時から大阪広域水道企業団の全員協議会（シテイプラザ大阪）の会議が入っており、他の参加メンバーより遅れて午後 2 時過ぎの新幹線に飛び乗り、新潟県の宿泊ホテルについたのは、午後 9 時を過ぎた時刻になっていた。

燕三条の宿泊ホテルから在来線で会場まで 1 時間、長岡市駅に隣接したアオーレ長岡の会場に参集した全国の自治体議員、首長及び関係者は、2000 人を超える参加者で埋め尽くされていた。全国市長会会長の立家秀清（相馬市長）は、東日本大震災で全国から多大な義援金を頂き、復興支援の大きな力となってきたと開会あいさつを述べた後、開催地市長である磯田達伸、長岡市長は、長岡

市の歴史、特に維新 150 年と言われるが、長岡は戊辰戦争 150 年と言われる歴史観がある。観光的には長岡花火が有名であり、米百俵の精神が脈々と息づいていると紹介して開催地の挨拶とした。つぎに新潟県知事花角英世氏のメッセージを代読した職員は、台風 21 号の甚大な被害に対しお見舞いの言葉を述べた後、新潟には 90 の蔵元と 500 種にのぼる銘柄の銘酒があることを告げ、2 日間の研修の成功を祈念して歓迎の挨拶とした。

9 時 50 分から「地方分権へのまなざし」と題して、本郷和人氏（東京大学史料編纂所教授）から基調講演が行われた。

本郷氏は、会場の雰囲気や和らげる話をしながら、日本が歴史的に民族を形成してきた経緯と地方分権から中央集権国家へと国家を形成してきた歴史を説いたのち、日本は侵略を受けなかった実り豊かな国であり、人間の歴史は、日本史から学ぶべきであると強調した。さらに日本の人口は、西暦 600 年には、600 万人だったものが、関ヶ原の戦いのあった 1600 年には、1200 万人となり、戦争、飢餓、病気等の蔓延期を経て、江戸時代には、2500 万人まで増加した。さらに和同開珎、富本銭から始まった日本の貨幣経済は、鎌倉時代にはじまり諸外国との交易を発展させてきたと述べた。上方（関西）から下ってくるものはすばらしい食文化含めて価値があり、重宝がられ、江戸時代になって東北地方が豊かになったと詳しく解説し、都市発展の歴史を解説された。

「長岡市の市民協働」とのテーマで長岡市長の磯田達伸氏が主報告を行った。はじめに地理的にも環境的にも恵まれた長岡市の特徴を紹介され、日本三大花火の一つに数えられる長岡花火は、昭和 20 年の長岡空襲に対する慰霊、復興、平和への祈りが込められているとの事であった。長岡市の市民協働では、平成 24 年 6 月に市民協働条例を制定し、①条文から施策の検討まで市民委員と市がひざ詰めでつくりあげた手作りの条例②市民、市民活動団体、地域コミュニティー、事業者、市、市議会に関する個別内容を掲載、③他自治体条例では例のない「地域コミュニティー活動の推進」を掲載④「米百俵の精神」を受け継ぎ将来のまちづくりを担う子供たちの人材育成を掲載し、市と NPO が協働で運営し、各種団体の立ち上げの相談からコーディネートまで活動の幅は広く、平成 24 年度 88 団体から 29 年度には 227 団体と伸びてきているということであった。特に市民協働の場として「アオーレ長岡」を特徴的な施設として紹介された、屋根つき広場「ナカドマ」を中心に、アリーナ、市民交流スペース、市役所、議会などが、渾然一体となつての複合施設であるシティーホールプラザ「アオーレ長岡」は、平成 24 年 4 月に J R 長岡駅前にオープンしたということであった。長岡市の観光交流拠点であり、人づくりと未来への投資として建設され、大きな時代の変化を乗り切る、長岡版イノベーションづくりと位置付けられたものということであった。

お昼の休憩を挟んで、「市民との対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント」とのテーマで三重県津市長 前葉泰幸氏が一般報告をしていただいた。

公共施設等管理計画について、行政はしっかり責任もって市民に説明する必要があると強調した上で、市民に言っても無駄であると思われない対話集会を重ねてきたということであった。市長の地域懇談会は住民の多い都市部と住民の少ない地方部に説明に工夫をし、分かりやすく丁寧な説明に心掛けたということであった。また、職員が地域に出て行って市民と積極的に対話し、情報はオープンにすること。広報課は、情報の鮮度を保つため日々ホームページを更新するよう努力しているということであった。人口減少の中で学校の統合問題などスクラップアンドビルドの考え方は必要であるとした上で、斎場、スポーツセンターなど公共施設の更新に対しては、市民に情報を丁寧に発信し「不都合な真実」もあぶり出し、向き合ってきたとの事であった。議会からは、「チョロチョロと情報を出すな」と言われている、市民に関心を持っていただくために、全ての情報をオープンにして、とことん議論して公共施設を再編していく姿勢で臨んでいるとの報告であった。

初日最後の一般報告は「場所の時代」とのテーマで、「アオーレ長岡」を設計された隈研吾氏（建築家・東京大学教授）、アオーレ長岡の発注者として、森民夫氏（筑波大学客員教授）アオーレ長岡での市民協働の実践事例報告として森本千絵さん（アートディレクター）を交えて報告された。隈氏と森氏は旧友の中であり、気心知れた間柄であることを紹介した後、市役所が街並みの形成とにぎわいの創出及び市民協働の場の創出に寄与する新たな空間をモデルとして提示したと建設に至った経緯を解説された。また、これからは、東京を中心とする時代は終わり、都市中心主義から地方へとすべてが流れていく事であると述べ、3、11の悲劇は、強いと思われていたコンクリートと鉄の構造体が、大自然の前ではひとたまりもないことが証明された、これからは場所を主役とする時代が到来するとして、アオーレ長岡の施設の意味と意義を解説された。

森氏は、アオーレ長岡は、長岡城の二の丸があった所であり、戊辰戦争で丸焼けになった場所であると説明され、「発注者の責任として、アオーレ長岡の施設の理念を提示させて頂いた」と述べた後、①中心市街地活性化の政策目的の明確化と市民の誇りを取り戻す、②もっとも重視した政策課題であること③資金面での決断④計画課題を整理して建設設計コンペを実施したことで市民の評価を頂き、さらには、市議会を市民の目に触れるよう1階にした。と設計当時の苦労話を交えながら解説いただいた。

17時に1日目の研修を終え、宿泊地である燕三条のホテルに戻り2日目の研修に備えさせて頂いた。

2 日目は 9 時 30 分から開会され、「市民協働による公共の拠点づくり」をテーマにパネルディスカッションが行われた。牛山久仁彦氏（明治大学政治経済学部地域行政学科長・教授）をコーディネーターに 5 人のパネリストを紹介してから会議が進められた。まず、牛山氏が今テーマは、行政と市民にとって欠かせない課題であることと口火を切った後、パネリストの楠瀬耕作氏（高知県須崎市長）が「人・モノ・金の好循環を目指して」と須崎市の市民協働の実践と実例を紹介された。特に 135k m²の面積に 2 万 2 千人の人口で実質公債費比率は全国ワースト 20 位までに必ず入っており、人口流出は止まらない状況の中で、地方都市の希望は、地域資源とそこに暮らす人材によるマッチアップにあるとの考えから市街地の再生、あき家・空き店舗の利活用などをテーマに「須崎未来塾」を立ち上げ、持続可能なまちづくりに向けて実績を上げていることが紹介された。つぎに松本武洋氏（埼玉県和光市長）は、NPO との連携を進めながら「地域包括ケアを支える新たな拠点づくり」をテーマに実践報告がされた。特に 82000 人の人口で高齢化率が 17% 台と低い中、地域包括ケアの拠点づくりでは、大胆な民間との協働を進めてきたが、地域包括支援センターは、全て民間が運営するほか、デイサービスの拠点も民間が担っているという。つぎに指名されたパネリストの伊藤香織さん（東京理科大学理工学部建築学科教授）はシビックプライド醸成のコミュニケーションポイントから考える「拠点」というテーマで話された。まず、シビックプライドとは、都市に対する市民の誇りであると説明した後、①まちが可塑的であることがわかる（市民の創造性を変えられるとイメージできる場）②未来を重ね合わせられる③体験できる④共有できるという 4 点のキーポイントを挙げて解説した。つぎに指名された奥山千鶴子さん（NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会理事長）は、「子育て支援から見た公共の拠点づくり」の視点から自らの子育て経験から横浜市の地域子育て支援拠点を地域のお母さん方と協働してつくりあげてきた体験と実践を紹介された。最後に「長岡の市民主体のまちづくり」をテーマに羽賀友信氏（長岡市国際交流センター「地球広場」センター長）は、2004 年 10 月 23 日中越を襲った地震災害をきっかけに協働条例づくりを手掛けるとともに地域の復興を支援するファシリテーターとして地域復興支援員設置支援制度や地域おこし協力隊が設置されるなど、自立心の強い人材が育成された。また、復興基金で中越防災安全推進機構が設置され、行政、教育、研究機関、企業、個人を中間支援組織として、安心、安全な地域づくりに向けて活動しているとの事であった。この中でもアオーレ長岡市民協力センターは、市民活動を強力にサポートしてきていると市民活動の拠点をアピールされていた。

パネリストから提起を受けた後、会場からアオーレ長岡の事業費や経費等の質疑もあり、2 日間にわたる研修を無事終えることができた。

最後に第 81 回の開催地である鹿児島県霧島市長の中重真一氏の「来年も元気に再会できることを祈念します」との挨拶で研修会の締め括りとなった。

午後からは、A から H まで 8 コースに分かれて行政視察が設定されていたが、地元の会議の予定が入っていることから 13 時過ぎの新幹線に乗り込み帰阪の途について。

5、所 見

久しぶりの都市問題会議の参加であったが、市民が主体となって地域をつくり、協働と連携でまちづくりを推進している実践事例を学ばせて頂いた。

都市問題というより地域問題、地域の課題に取り組む市民のエネルギーをリアルに感じさせて頂いた研修であり、本市の課題でもある公共施設の更新と再配置計画や再開発事業にも参考になる示唆を頂いた。

以上

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
		**		**		**		

起票日	平成 30 年 9 月 28 日	所 属	080100 市議会事務局
年度	平成 30 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	10,000 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	7 回	控 除	雇用保険料	0 円
負担行為額	600,000 円		そ の 他	0 円
支出命令済額	186,039 円		控除額合計	0 円
負担行為残額	413,961 円	請求書番号		被服貸与台帳記載確認
源泉支払内容	*****			通勤経路及び金額確認

件 名	研究研修費 10/11~10/12 新潟県長岡市 第80回全国都市問題会議 参加負担金
-----	---

摘 要	
-----	--

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	平成 30 年 10 月 9 日
	住 所			
	名 称	市民トライネット代表者 高橋 登		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人		債 権 者 番 号	0 - 000004459 - 00

領 収 氏 名	住所	領 収 印
市民トライネット代表者 高橋 登		

上記の金額を領収しました。平成 30 年 10 月 9 日

支 払 済

平成 30 年 10 月 9 日 泉大津市 会計管理者 あて



伝票番号 30-009786
整理番号 30-000014-07

001 負担行為番号 30-000673
呼出番号 00131264

30 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

30.9.28

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧					 			

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成30年 9 月 28 日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民トライネット
代表者名 高橋 登 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	10,000円		
内 訳	10/11～10/12 新潟県長岡市 第80回全国都市問題会議 参加負担金		
支 払 先	(株)JTB長岡支店		
予 算 科 目	研究研修費	交 付 残 額	413,961円
使 用 者 名	高橋 登		

請求書

高橋 登 様

第80回全国都市問題会議



株式会社 JTB

No. W00000712-01-01
長岡支店
〒940-0066
新潟県長岡市東坂之上町
2-1-1
三井生命長岡ビル1 1階
日本旅行業協会正会員
支店長
取扱管理者
担当者
作成日

大崎 則彦

2018年 9月26日



このたびは、当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

次のとおりご請求申し上げます。

なお、請求内容につきまして、ご不明な点がございましたら、お早めにご連絡をお願いいたします。

今回、ご請求額 (①-②)

¥10,000

① ご請求額				¥10,000
項 目	単 価	利用数	金 額	摘 要
会議参加費	10,000	1	10,000	
② 概算受領額				¥0
振込先 株式会社 JTB		お支払期日 2018年10月 5日		担当者 電話番号 0258-35-3315 作成者
備考 お客様番号 203				

(いずれか一方を選択する) ☒ 振 込 金 受 取 書 (兼振込手数料受取書)
☐ 預金払戻請求書 による 振込受付書

振込手数料	領 収 済		
	未 領 収 (一括領収済)		

(消費税込み)

このお振込を翌営業日にお手続させていただく場合、処理日欄に○を記入しています。

平成 年 月 日 3 0 1 0 0 9		電 信 振 込 処理日 翌 日
お振込先 池田泉州銀行 預金種目 普通貯蓄口座 口座番号	漢字で左づめにてご記入ください。 〇をおつけください。 銀 信 信 農 其 他 行 金 組 協 他	支店
お受取人 おなまえ (株) JTB 様へ	お振込金額 ￥10,000 十 萬 千 円	
ご依頼人 おなまえ 203 高橋 登 様から おでんわ 市外局番から左づめでご記入ください。 0725331131 泉大津市東雲町9-12	フリガナ カ) J T B お受取人名をカタカナで左づめでご記入ください。 フリガナ 203 タカハシ ノホ ご依頼人名をカタカナで左づめでご記入ください。 ル	

(ご注意)

- このお振込は「振込規定」によりお取扱いたします。(裏面ご参照)
- 振込先銀行へは受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。受取人名等はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等不備のあった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- 午後2時以降のご用命の場合は、当日中に入金できないこともございますので、

あらかじめご了承ください。(このお振込のご用命時刻 ……)

- やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することであっても当行は責任を負いません。
- この振込金受取書または振込受付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- この振込金受取書または振込受付書は、お預りした振込金が「現金」または当座小切手等の「有価証券」の場合は「振込金受取書」として、それ以外(預金払戻請求書や預金口座振替等)の場合は「振込受付書」として使用しています。

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
 今後ともよろしくお願い申し上げます。

株式会社 池田泉州銀行



会議参加費領収書

高橋 登

様

金 10,000 円

但、「第80回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

平成30年10月9日

第80回全国都市問題会議実行委員会

会 長

磯田 達伸

